

お客様本位の業務運営に関する取組状況と評価指標（KPI）について （2023年度）

当金庫は、「お客様本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する基本方針」を制定し、資産形成・資産運用業務における「お客様本位の業務運営」に取り組んでいます。

本方針の取組状況をお客様に分かりやすくご確認いただけるよう、具体的な指標等を定期的に公表してまいります。

飯能信用金庫

1. お客様に対して誠実・公正に業務を行い、お客様の最善の利益を追求します。

【アクションプラン】

1. お客様の知識・経験・財産の状況・目的等に照らし、適切な金融商品を提案します。
2. お客様のライフイベント・ライフサイクルに沿ったサービス・商品を提供します。

【主な取組状況 1】

- ① リスク商品をご提案する際は、提案前にアンケートをご記入いただき、お客様の知識・経験・財産の状況・目的等に照らし、最適な商品やサービスをご提案しています。
- ② お客様お一人おひとりのライフステージに沿ったコンサルティングにより、将来を見据えたサービス・商品をご提案しています。(図表①)
- ③ お客様本位の業務運営の進展に向け、ライフイベント・ライフサイクルに沿った提案営業の継続実施により、当金庫の預かり資産残高および取引先数は増加を果たしています。(図表②、③)
- ④ 金融商品の勧誘方針を定め、無理のない資産運用のご提案をしています。
- ⑤ 利益相反管理方針を定め、お客様の利益を害することのないよう適切に管理しています。

【当金庫ホームページ、パンフレット】 図表①

収入と支出 年代に応じた必要額の把握とそなえを

パンフレット

当金庫HP

個人のライフステージに応じたサービス

学生 就職 結婚 子育て マイホーム セカンドライフ 相続

法人・個人事業主のライフステージに応じたサービス

創業期 成長期 安定(成熟)期 承継期

【預かり資産残高推移】 図表②

【投信顧客数推移】 図表③



2. お客様の多様なニーズに応じた金融商品を提供します。

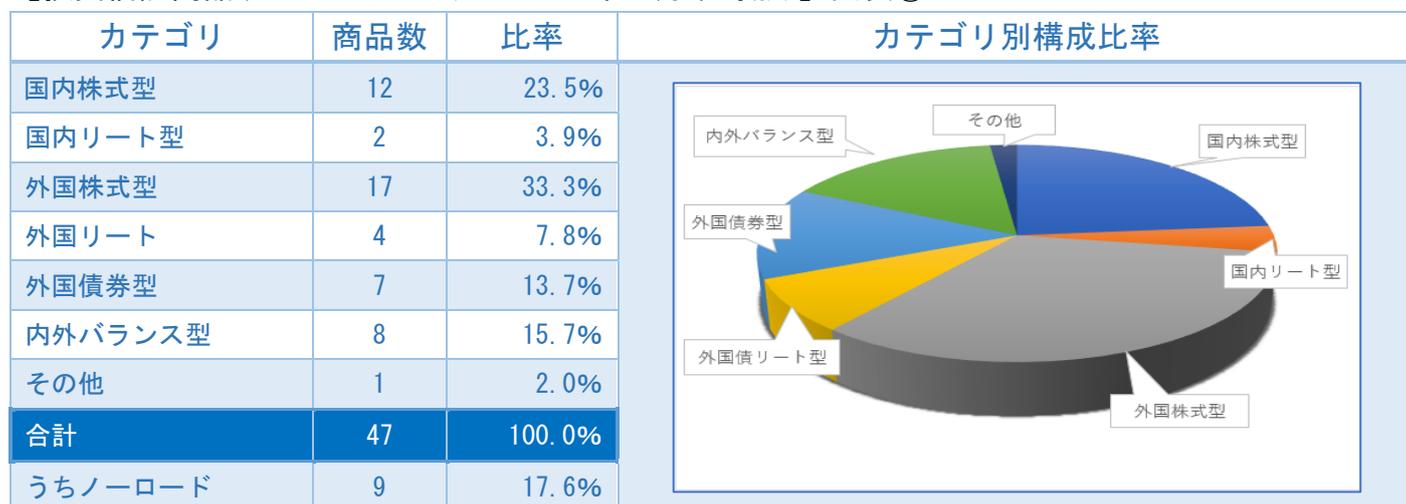
【アクションプラン】

1. お客様の多様なニーズに応えるため、「中長期的な資産形成」等に適した金融商品の提供に努めます。
2. 取扱商品は商品の特性やリスクを十分に把握して選定します。

【主な取組状況2】

- ①お客様の多様なニーズにお応えできるよう、幅広い商品ラインナップを構築するよう努めています。投資信託ラインアップは、信金中央金庫の「投信窓販ラインアップ見直しサポート」による商品バランスの分析を踏まえ、2024年から新たに始まるNISA制度向け8商品の取扱いを開始しました。今後についても引続きラインアップを見直しする予定です。(図表④、⑤)
- ②お客様の「中長期的な資産形成」に適した金融商品の提供に努めています。その結果、長期・積立・分散投資が可能な積立型投資信託(定時定額投信)の契約先数・月間振替額、将来に向けた資産形成のためのNISA口座数について増加を果たしております。(図表⑥、⑦、⑧、⑨)
- ③当金庫は、当金庫にのみ特別な利益になるような、一部の特定の資産運用会社や生命保険会社に偏った商品を提案するような行為はしていません。(図表⑩、⑪)
- ④新商品導入の際は、当金庫が定める庫内規程等に則り、リスク管理部門による確認を行い、定められた会議体で適切に協議を行っています。
- ⑤飯能信用金庫は金融商品の組成に携わっておりません。

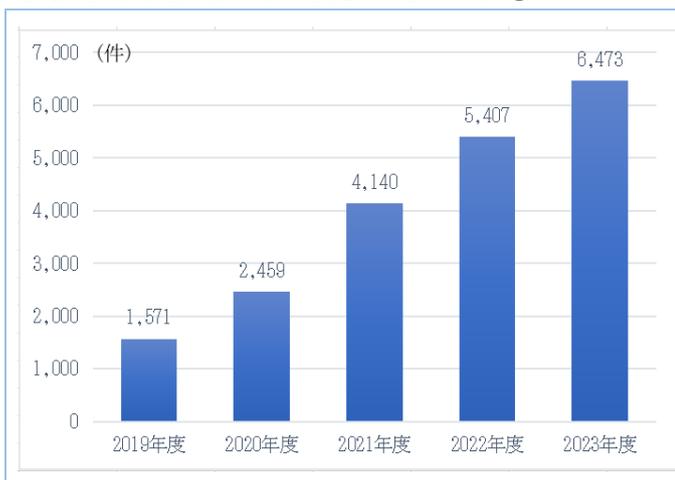
【投資信託商品ラインアップ(2024年3月末時点)】図表④



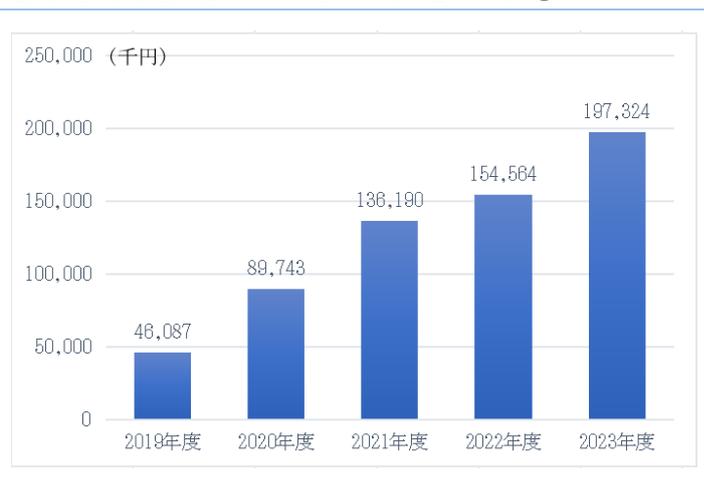
【2023年度 投資信託販売金額上位5銘柄】図表⑤

順位	商品名	運用会社	投資対象
1位	iFreeS&P500インデックス	大和アセットマネジメント	海外株式
2位	iFree日経225インデックス	大和アセットマネジメント	国内株式
3位	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント	内外株式
4位	iFree8資産バランス	大和アセットマネジメント	資産複合
5位	グローバル・ハイクオリティ成長株Hなし	アセットマネジメントOne	内外株式

【定時定額投信（契約先数）】 図表⑥



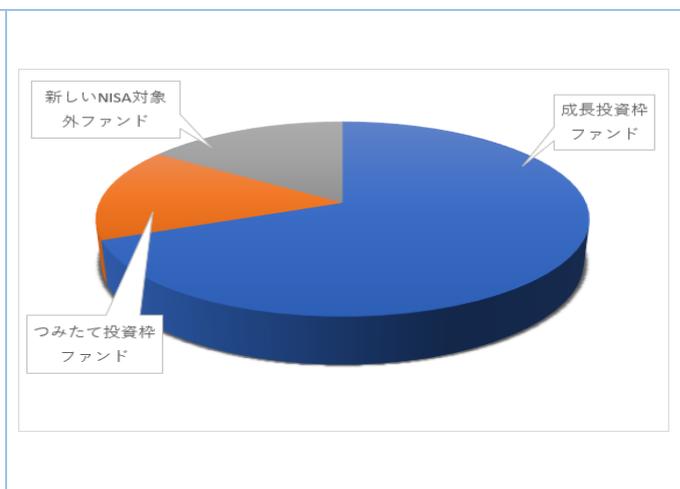
【定時定額投信（月間振替額）】 図表⑦



【NISA口座数】 図表⑧



【新しいNISA制度対応ファンド状況】 図表⑨



【保険商品ラインアップ（2024年3月末時点）】 図表⑩

カテゴリ	保険種類	商品数	保険種類	商品数
生命保険	終身保険	3	がん保険	2
	定期保険	3	介護保険	2
	医療保険	4	就業不能保障	2
損害保険	火災保険	5	傷害保険	3
	事業補償保険	2		

【2023年度 保険商品販売件数上位3商品】 図表⑪

順位	商品名	運用会社	保険種類
1位	しんきんライフ終身FS (無告知)	フコクしんらい生命保険	終身保険
2位	プレミアレシーブ (円建)	第一フロンティア生命保険	終身保険
3位	生きるためのガン保険WINGS	アフラック生命保険	がん保険

3. お客様の投資判断等に必要な情報を分かり易く説明します。

【アクションプラン】

1. 各金融商品の特性やリスク等について、資料等を活用してお客様の立場に立ったより分かり易い説明に努めます。
2. お客様に負担いただく手数料については、明確化して分かり易い説明を行います。
3. 商品販売後もフォローアップの充実に努め、市場環境等の適切な情報提供に努めます。
4. お客様へ様々な説明機会の提供に努めます。

【主な取組状況3】

- ①お客様へのご提案にあたっては、商品ラインアップ一覧やパンフレット、商品毎の交付目論見書等を使用し、商品内容・リスク・負担いただく手数料等の内容が十分ご理解いただけるよう、丁寧な説明を行っております。なお、投資信託の購入時手数料については、別途、購入時手数料一覧を用いた説明により、お客様にご理解いただけるよう努めています。(図表⑫、⑬)
- ②投資信託のご提案に際しては、さまざまな情報をご提供させていただくツールとして、ウエルスアドバイザー社製「Wealth Advisors」を導入し、タブレットへ展開することにより、わかりやすい情報提供を行っております。(図表⑭)
- ③ホームページ上ではクイック社のファンド一覧を表示し、お客様に対し各商品のマーケット状況等のタイムリーかつ均一な情報提供に取り組んでいます。(図表⑮)
- ④投資信託ご契約後のお客様に対しても、お客様の意向に基づいたライフステージのコンサルティングや市場環境の変化に応じた情報の提供を行っております。また、高齢者に対する不適切な販売や乗り換え勧誘、フォローアップが適切に行われるよう、本部を通じて確認しております。
- ⑤お客様を対象とした休日セミナー等により、NISA 制度・税制・商品知識等の情報提供に取り組んでいます。(図表⑯、⑰)
- ⑥各金融商品の特性やリスク等について、資料等を活用してお客様の立場に立ったより分かり易い説明に努めるため重要情報シートの活用を 2024 年度に計画しています。

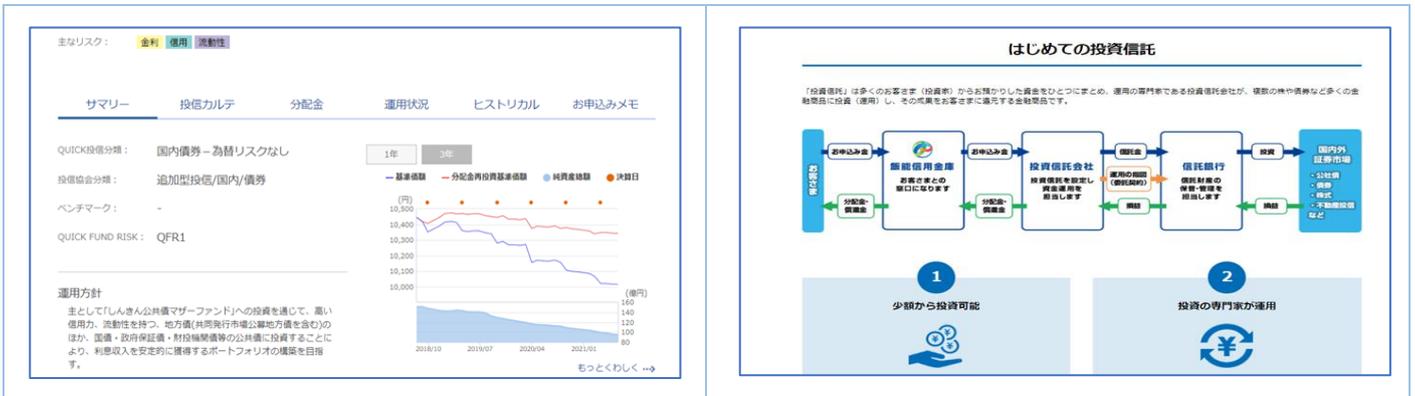
【投資信託商品ラインアップ】図表⑫

【投資信託購入時手数料一覧表】図表⑬

【Wealth Advisors(タブレット画面)】 図表⑭



【当金庫HP (投資信託商品概要、はじめての投資信託)】 図表⑮



【休日セミナーの実施状況】 図表⑯

No.	実施月	セミナー名・内容	対象者
1	2023年6月～(全10回)	資産形成	お客さま
2	2023年10月～(全8回)	新NISA	お客さま

【休日セミナーの風景】 図表⑰



4. お客様本位の業務運営を実現するため販売態勢整備に努めます。

【アクションプラン】

1. お客様の声を真摯に受け止め、より良い販売態勢を構築します。
2. 職員研修等を通じて担当者の知識およびスキル向上に努めます。

【主な取組状況 4】

- ①お客様の要望聞き取りや最善な提案を果たすため、2020年度から資産運用担当であるライフプランアドバイザー(LA)を配置、2022年度から営業ブロックのインストラクターであるプロモーションリーダーを配置し、顧客本位の販売に努めています。
- ②各種研修を実施し、お客様本位の提案力を向上させるよう努めています。2023年度においても、内勤担当者向けロールプレイング研修を取り入れる等、お客様本位の提案力をより一層強化する取り組みを行っています。(図表⑱)
- ③当金庫ではFP資格の取得を推奨することにより、お客様への最適なご提案の実現に努めています。(図表⑲)
- ④お客様に対する「ソリューション」提供のプロセスを重視し、表彰項目に取り入れています。
- ⑤しんきんeラーニングシステム「S e l s」を活用し、時間や場所にとらわれずに学習可能となる環境を整えることにより職員の知識向上に努めています。(図表⑳)
- ⑥お客様の手続きの負担軽減とペーパーレス化を図るため、しんきん預かり資産ナビの導入を2024年度に計画しています。

【研修等の実施状況】 図表⑱

No.	実施月	研修名・内容	対象者
1	2023年5月～(全7回)	金融市場動向勉強会	LA・プロモーションリーダー
2	2023年5月～(全2回)	投資信託ファンド勉強会	内部管理責任者、営業係
3	2023年6月～(全5回)	リテール営業研修	新入職員
4	2023年6～9月	ロールプレイング大会	内勤営業担当者
5	2023年7月～(全4回)	保険提案勉強会	営業係
6	2023年7月	信託契約代理店研修	新入職員
7	2023年7月～(8名)	庫内トレーニー(業務知識・スキル向上)	営業係
8	2023年11月	証券業務コンプライアンス研修	営業責任者、内部管理責任者
9	2023年12月～(全5回)	プロモーションリーダー研修	プロモーションリーダー
10	2024年1月(全2回)	投資信託新ファンド勉強会	内部管理責任者、営業係

【FP技能士取得状況】 図表⑲

資格名	資格取得者数(延べ人数)
1級FP技能士	40名
2級FP技能士	427名
3級FP技能士	634名

【しんきんeラーニングシステム「S e l s」】 図表⑳



V. 「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の公表について

金融庁が2018年6月に公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」に基づき、2024年3月末基準で算出した以下の3つの指標について、当金庫の数値を公表いたします。

共通KPI①. 「投資信託の運用損益別顧客比率」

共通KPI②. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」

共通KPI③. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」

共通KPI①. 投資信託の運用損益別顧客比率

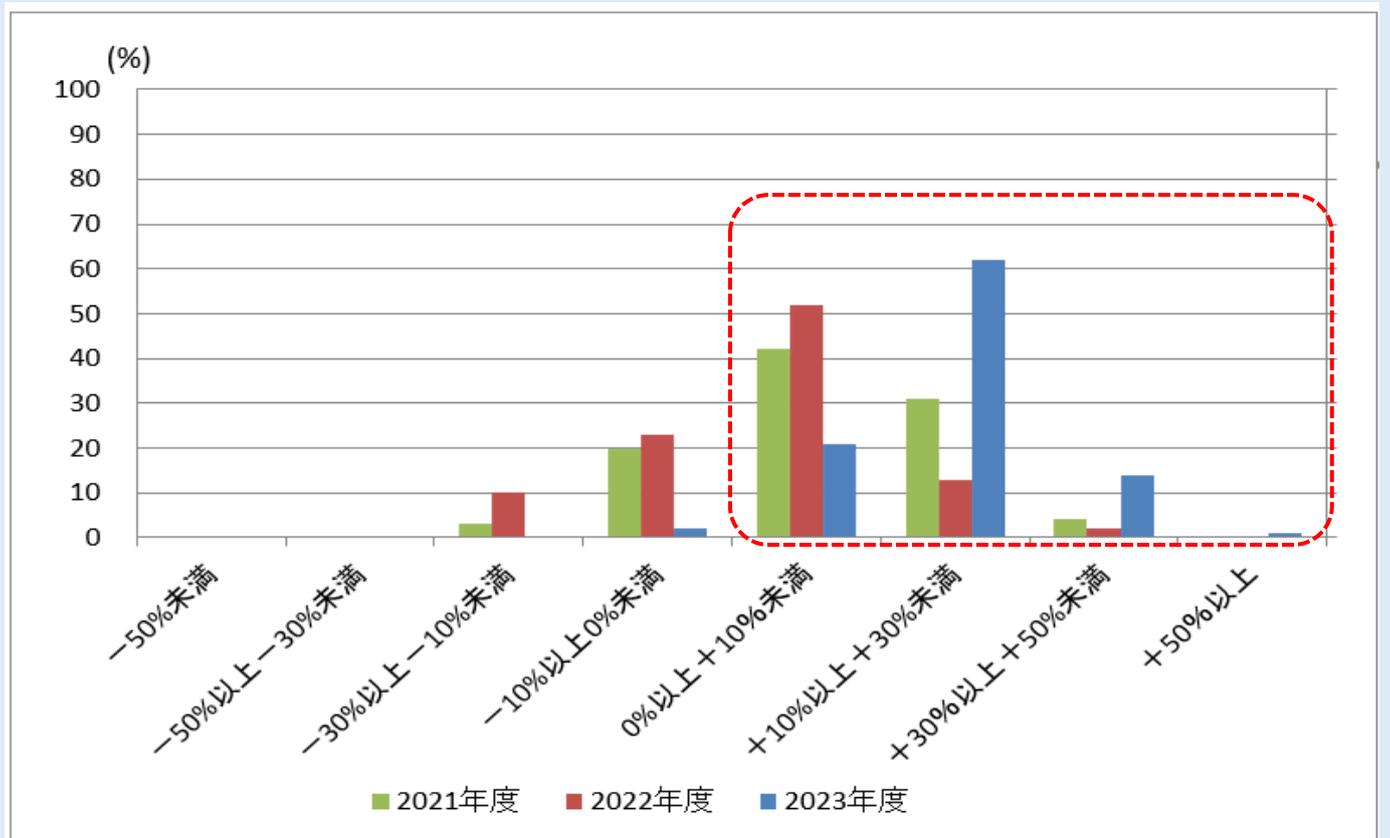
○投資信託を保有しているお客様について、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客様比率を示した指標です。

この指標により、個々のお客様が保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じているかを見ることができます。

○2024年3月末時点で運用損益がプラスのお客様は97.1%となっています。

【投資信託の運用損益別顧客比率における運用損益プラス先の比率】

2024年3月末	97.1%
2023年3月末	66.8%
2022年3月末	76.9%



共通KPI②. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」

共通KPI③. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」

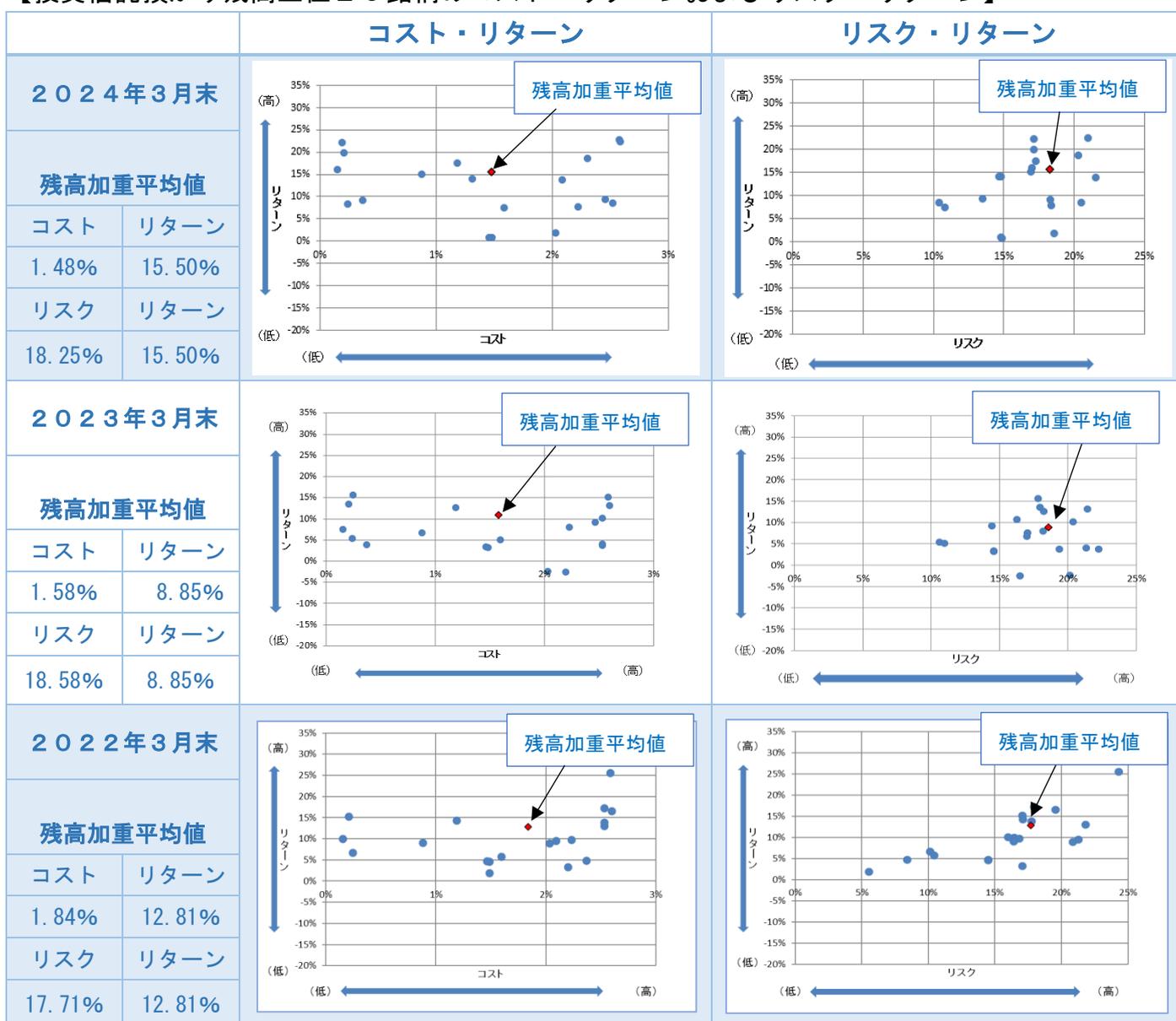
○設定後5年以上の投資信託預かり残高上位20銘柄について、「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」はコストとリターンの関係を、「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」はリスクとリターンの関係を、それぞれ示した指標です。

これらの指標により、中長期的に、どのようなリターン実績を持つ商品をお客様に多く提供してきたかを見ることができます。

【投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン3カ年推移】

	コスト	リスク	リターン
2024年3月末	1.48%	18.25%	15.50%
2023年3月末	1.58%	18.58%	8.85%
2022年3月末	1.84%	17.71%	12.81%

【投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン】



【投資信託預かり残高上位20銘柄】

2024年3月末

残高順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	iFree S&P500インデックス	0.20%	17.20%	22.05%
2位	グローバルAIファンド	2.59%	27.67%	22.74%
3位	iFree 8資産バランス	0.24%	10.47%	8.28%
4位	iFree 日経225インデックス	0.15%	17.03%	15.84%
5位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	14.82%	13.85%
6位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	2.31%	20.36%	18.45%
7位	新成長株ファンド	2.53%	20.55%	8.35%
8位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	21.01%	22.19%
9位	女性活躍応援ファンド	2.04%	18.61%	1.64%
10位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	14.90%	0.65%
11位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.84%	7.30%
12位	iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	0.21%	17.19%	19.81%
13位	新光 US-REIT オープン	2.23%	18.42%	7.66%
14位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.00%	14.87%
15位	ワールド・ビューティ・オープン(為替ヘッジなし)	2.46%	13.53%	9.23%
16位	iFree 新興国株式インデックス	0.37%	18.34%	9.01%
17位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	17.31%	17.35%
18位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	21.59%	13.74%
19位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.88%	0.78%
20位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	14.72%	13.95%

2023年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	グローバルAIファンド	2.59%	27.13%	15.08%
2位	iFree8資産バランス	0.24%	10.63%	5.27%
3位	iFree S&P500インデックス	0.25%	17.84%	15.51%
4位	iFree日経225インデックス	0.15%	17.06%	7.49%
5位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	2.53%	20.40%	10.03%
6位	新成長株ファンド	2.53%	22.27%	3.65%
7位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	16.30%	10.59%
8位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	21.45%	13.09%
9位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.19%	-2.50%
10位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	14.60%	3.17%
11位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	11.00%	4.97%
12位	ワールド・ビューティ・オープン(為替ヘッジなし)	2.46%	14.48%	9.09%
13位	新光US-REITオープン	2.23%	18.22%	7.87%
14位	iFree新興国株式インデックス	0.37%	19.41%	3.74%
15位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.04%	6.60%
16位	iFree外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	0.21%	17.99%	13.46%
17位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.58%	3.32%
18位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ)	2.53%	21.33%	3.89%
19位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	18.26%	12.55%
20位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	16.50%	-2.63%

2022年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	グローバルAIファンド	2.59%	24.29%	25.61%
2位	iFree8資産バランス	0.24%	10.12%	6.70%
3位	iFree日経225インデックス	0.15%	16.44%	10.00%
4位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.96%	10.14%
5位	新成長株ファンド	2.53%	21.81%	13.06%
6位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	19.54%	16.57%
7位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.83%	8.94%
8位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	2.53%	17.94%	17.26%
9位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	14.50%	4.59%
10位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.41%	5.77%
11位	新光US-REITオープン	2.23%	16.83%	9.74%
12位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	16.42%	9.11%
13位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.47%	4.78%
14位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ)	2.53%	17.73%	13.89%
15位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	17.04%	3.31%
16位	iFree外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	0.21%	17.04%	15.27%
17位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	21.27%	9.54%
18位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	17.08%	14.35%
19位	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド(為替ノーヘッジ型)	2.37%	8.39%	4.81%
20位	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	1.49%	5.51%	1.87%